

昭和二十二年六月十二日 (第三種郵便物認可)
令和二年十月十三日発行 (毎月一回十三日発行)
定価 五〇〇円

第949号

高 知 道 會
書 跳 龍

第七十六卷

11

月 号

野中孤峰書

柏葉汎三光之酒
葉汎三光之酒
梅花舒兩歲之裝柏葉汎三光之酒

梅花舒兩歲之裝柏葉汎三光之酒

孫過庭

書譜

臻神騁筆、妙入毫端
肇以流傳、仁者之言
罕陳一毫、念予希風
妙絕塵迷、妙諒流連
少數風旨、之擅庸時
幼而隨意、之得其風

臻神融筆暢、無不適蒙／無所從當仁者得意忘言／罕陳其要企學者希風／敍妙雖述猶疎徒立其工／未敷厥旨不揆庸昧輒／効所明庶欲弘既往之風

唐 孫過庭 書譜

孫過庭は（西歴七〇〇年前後）に活躍した人です。経歴は詳らかではありませんが、孫過庭の残した「書譜」の文章は高く評価されています。台北の故宮博物院で、書譜の真跡と王羲之の「遠宦帖」を並べて比較したことがあり、その線質が瓜二つであつた、と云われています。王羲之に迫る証しになつたそうです。（NHK趣味の講座より）

江西澄翠書

林外書沙迷鶴迹花間引水泛鶩羣

竹外畫沙迷鶩跡
半閒一之已然風

森光望春書

秋山破夢風生樹夜水明樓月在湖

秋山破夢風生樹
夜水明樓月在湖
森光望春書

梅 川 桂 龍 書

春 間 生 聽
禽 坐 しゆんきん

開坐して春禽を聽く
かんざ しゆんきんをきく

梅
川
桂
龍
書

河國破在山

國
破
れ
て
山
河
在
り

福
原
曉
雲
書

冬暖春よりも勝る
とうだん はる
まさる

冬

暖

春

よりも
勝る

冬

出間桂堂臨

孫過庭書譜

神融筆暢



江西澄翠書

日暮雨上青衫
西風卷簾雨
竹露滴清秋
草堂圖

弘田賀峰書

山中晴雨
寒月深秋
晴雨
深秋月
寒

丁巳
津江

西山極山臨

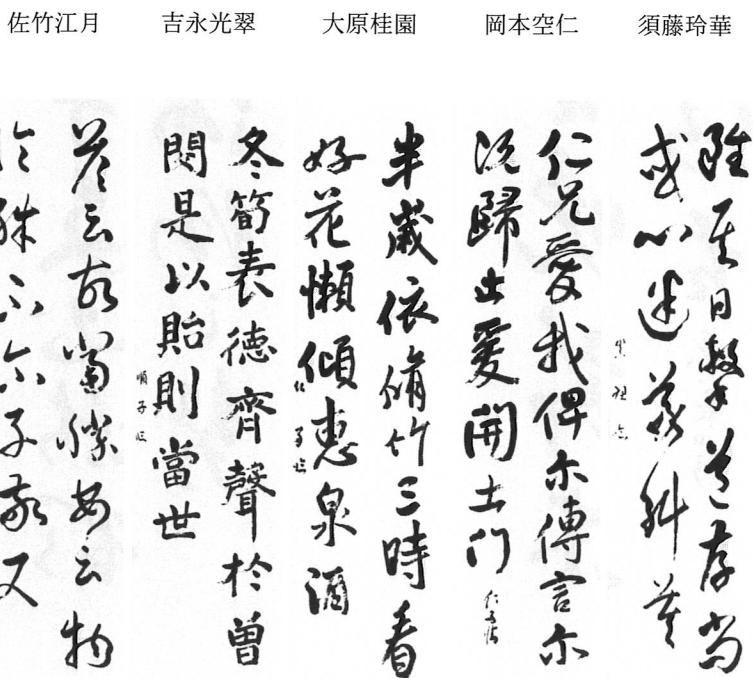
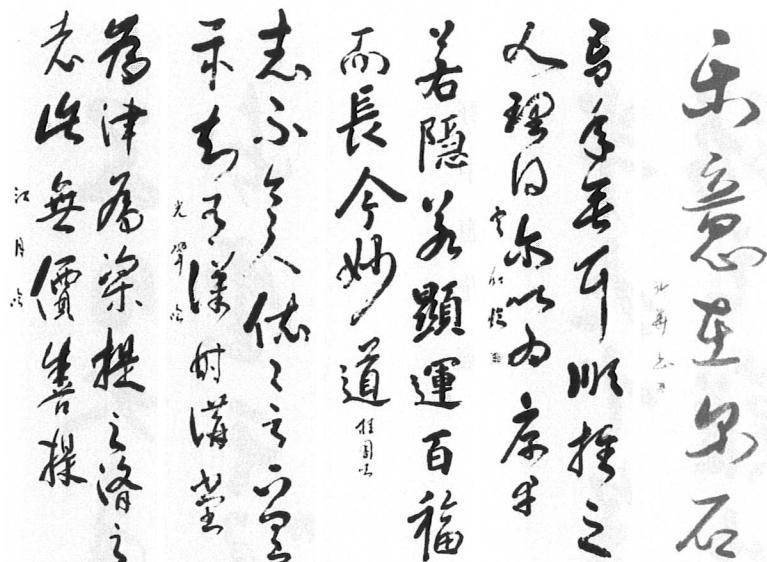
又自大年子文心於都
古雲天皇御傳之勢

右二首

野中惠花臨

半九十年言晚
游之難也行古

惠花



高橋桜芳

濱田順子

水田紅子

今井真理

条幅当選作品 梅川桂龍 選評

★天位

須藤玲華君||バランス良く流れあり敬服。

岡本空仁君||墨量あり、作品が安定している。

大原桂園君||大らかな運筆、墨が枯れた時の筆意を一考。

吉永光翠君||文字の大小を付け大胆な作。

佐竹江月君||筆先を利かし、思い切りが良い。

★地位

今井真理君||手馴れた筆致で痛快な作。

西内仁子君||躍動感あり、楽に運筆の臨、佳。

水田紅子君||気負なく素直に臨書している。

★人位

濱田順子君||真面目に臨している。墨量を加える箇所も欲しい。

高橋桜芳君||書譜の流れはある、頑張ってください。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷次回審査会◁

10月の審査は25日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は**高知城ホール**です。

全紅茶

紫山

中學一年課題　廣末幽念書

天月

澄清

平世
和界

小学五年課題 隅田亘心 書

の月

曲光

の文

日化

小学三年課題

大原桂園書

山

里

しは

や

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸書

か
れ

学校名	六 年	級段	氏名	苦しい農作業の中に、楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。そうして、未来に希望をもつ。それが、農学校の先生としての宮沢賢治の理想だつた。
-----	--------	----	----	---

学 校 名	五 年	級 段	氏 名	五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取りられて、さつきの地震にはいつこう気がつかないもののようにである。
-------------	--------	--------	--------	---

学校名	テレビでサッカーの試合を放送しています。今はハーフタイム。两千一トムの選手たちは、コート全体に広がっています。								
四年									
級段									
氏名									

学校名	じんざはねむらない									
年段	てまつていた。やつてく									
級段	るたびに、男の子はチヨ									
姓名	コレートを持つきた。									

がっこう	に	よ	じ	あ	学
二 ねん	知 ら	う	ゆ	な	校
きゅう うん	せ	に	ん	た	で
なまえ	ま	書	じ	が	の
	し	き	ょ	し	一
	よ	、	、	た	日
	う	家	が	こ	を
	.	の	分	と	、
		人	か	く	
			る	の	

小学一年課題 藤田桂苑 書

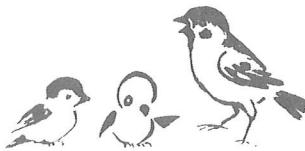
がっこう	見ました。	ぎのこやでは、	わたしは、	
一 ねん	見た	やで	しは	
きゅう うん	モを	、	、	
なまえ	。	、	、	
	よく	うさ	うさ	



〈お知らせ〉

◎第49回県オールドパワー文化展

推薦 松下紫香



〈訂正とお詫び〉

○昇段試験合格者中

毛ひつ二年の氏原一乃ちゃんは
二級に昇級です。

○10月号の四年生毛筆課題は

「手洗い」は誤りで、正しくは
「手あらい」です。

（ 但し、本会の競書はどちらであっても
 今回は正しい作品として扱います。 ）

察：人 察：人 察：人 察：人
 境外 境外 境外 境外
芳春君

察：人 察：人 察：人 察：人
 境外 境外 境外 境外
桂田登美

察：人 察：人 察：人 察：人
 境外 境外 境外 境外
桂田登美

察：人 察：人 察：人 察：人
 境外 境外 境外 境外
桂田登美

察：人 察：人 察：人 察：人
 境外 境外 境外 境外
桂田登美

察：人 察：人 察：人 察：人
 境外 境外 境外 境外
桂田登美

察：人 察：人 察：人 察：人
 境外 境外 境外 境外
桂田登美

察：人 察：人 察：人 察：人
 境外 境外 境外 境外
桂田登美

(一・二段目) 出間桂堂 選評
 處艸君^{II}全体に凜然として章法よし。
 皓月君^{II}線質深く伸びやかな作。
 恵花君^{II}運筆に余裕あり、明るい。
 智子君^{II}丁寧で大らかな作です。
 芳春君^{II}「外」の字縦線で決めたかつた。他は上等。

恵子君^{II}全体に重たい感じだが、よくまとまっている。
 (二・三段目) 大黒仙雲 選評
 紅花君^{II}線深く章法も良く一作として明るい。
 美賀君^{II}スケールあり、厚っぽさをとまりも良い。明るい。
 道代君^{II}動きさわやかにて全体のまとまりも良い。明るい。
 貴志子君^{II}素朴な線でまとまっている。
 玉泉君^{II}字々スケール大、一作に太さを感じる。「泉」は読みにくいい。

(三・四段目) 前田秀華 選評
 昭生君^{II}字々しつかりしてます。
 春葉君^{II}堅実な書きぶりに、好感がもてます。

祥君^{II}冷静な作品。
 吉孝君^{II}無難にまとめている。
 恵美君^{II}温和な線質で明るい。
 紀美子君^{II}内に秘めた強さがあり。
 (四段目) 野島桂山 選評
 千歩君^{II}見事な作品 今後が楽しみ。
 知勢子君^{II}よく書けていますが、線をもう少し大きく。
 愛菜君^{II}この調子で頑張って下さい。

衆情雖世殊所謂華聖記夫
 修喜事異蓋相榮陽
 十七將至及獻焉重暎帶左
 淹而不所謂華獻焉重陽節
 濡所蓋相陽節
 都尉曾長咸集所謂華
 祖父述此地有蓋相
 写之次所謂華
 所謂華
 盖相

（一・二段目） 惠花君四文字をまとめ特異とする
 珍華君十七臨、墨色と相俟つて古
 緑堂君紙面に対し、文字大に過ぐ、
 元気な作。

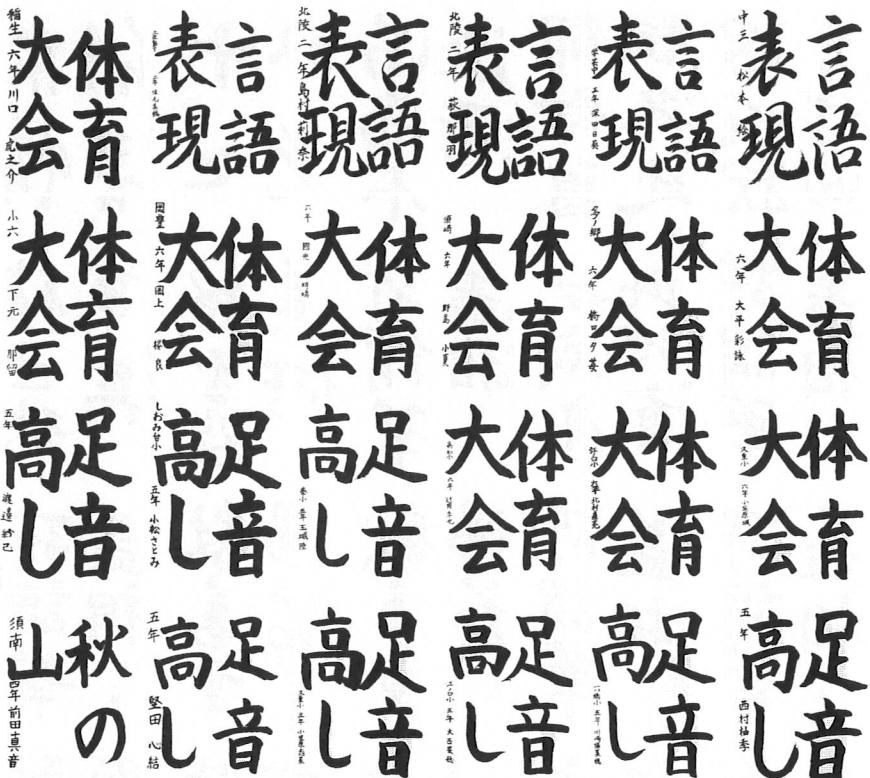
羽花君曹全碑の特徴が良く出ている。
 仁子君運筆、リズムに乗せ迫力有。
 躍翠君蘭亭の雰囲気がよく出ている。
 この調子で頑張つていい。

（二・三段目） 岡崎綠水選評
 悠道君蘭亭序を伸びくと臨し、
 良い勉強が出来ている。

（三・四段目） 純子君四文字をまとめ特異とする
 瑞容君筆力あり筆庄の変化も魅力。
 志風君強い線でととのつている。
 吉孝君伸びやかな線で明るい作。
 恵美君丁寧に良くまとめた作。

隆光君力まずに良く書いている。
 （四段目） 大八木洋女選評
 増水君墨色、流れ良いと思います。
 幸三君伸びやかに書きよくまとめています。

千晶君しっかりと丁寧に書かれて



(一段目) 中学校部

岡林邦心

選評

絵君||落ちついて流れも良い。

日葵君||ていねいで良い。

那羽君||筆がよく動き良い。

莉奈君||前者に同じ。

美穂君||大らかにまとめて良い。名前が小さすぎです。

(二・三段目) 小学六年 佐々木港花

選評

虎之介君||のびくと気持ちよく書いています。

彩詠君||動きがあればまだ良くなります。

夕苺君||よく書いていますが「会」という字は左が上に

出るようになります。下に折れるところは注意して下さい。

小夏君||「会」という字は左が上に出るように。

明璃君||「会」はすごくいいですが、「育」の月の字一筆

目下に折れるところは注意して下さい。

桜良君||右払いを研究して下さい。

那留君||「育」の二筆目横線もう少し開くとよくなりま

す。上手です。

陸君||落ちつきのある作品。

論実君||筆がよく立ち、力強い作品。

紗己君||前者と同じく力強い作品に仕上がっています。

(三・四段目) 小学五年 武内美仁 選評

柚季君||形が整って、明るく仕上がっています。

陽菜穂君||はじめて、美しく書けています。

果穂君||ていねいに仕上がっています。

恋菜君||力強く書けています。

心結君||筆づかいがよく、良い作品です。

(四段目) 小学四年 真音君||のびくとかけています。

岡本志峰

選評



(一・二段目) 小学四年

天海君||力強く書けています。

愛莉君||線にあじがあります。

楓君||落ち書きのある書です。

有佳子君||「山」はいい。落ち書きがあります。

朋乃佳君||のび／＼かけています。

和奏君||明るくかけています。

薔君||思いきつたふで使い。いいですよ。

（二・三段目）小学三年

深瀬綠堂 選評

せいま君||しつかりとした線で安定した作品です。

真里君||のびやかな線で明るく書けています。

乙羽君||落ちついて堂々と書けています。

あり君||力強くのび／＼とした作品です。

維那君||筆使い、流れも良い。頑張って書いて下さい。

真麻君||最後までしつかり書けました。次回が楽しみです。

(三・四段目) 小学二年

西山極山 選評

そう君||ていねいに書けています。

らむ君||どつしり書きています。名前はもうすこし小

さい方がいいよ。

かいあ君||のびやかに書けています。

かずと君||「む」と「し」の書きはじめ上手。この調子で

がんばって。

かなこ君||一字一字しつかり書けています。

ゆあ君||大きくていねいに書けています。

(四段目) 小学一年・ようち・ほいく 大原桂園 選評

りさ君||のびのびかけています。

のぞみ君||げんきいっぱいです。

てんが君||どうどうとしています。

あらた君||せんがつよいです。

みさき君||ていねいにかけました。

硬筆優秀作品

稻生 弘瀬英乃玲
川口虎之介

秦 一ツ橋 徳平宗一郎
玉城 王城 陸郎

浦ノ内 美島 望花
潮見台 小松さとみ

秦 一ツ橋 川上紗奈
岡村朋乃佳

多ノ郷 堅田菜那羽 浦ノ内 上田梨里香 夜須 中平 暖乃	公共図書館は、その地域に住んでいる人や、働いている人が利用する施設です。その人たちのためが、そこへ行き、自分が読みたい本を探して、読みたり借りたりします。
多ノ郷 六・七 上田 梨里香 内六・七 上田 梨里香	多ノ郷 六・七 弘瀬 英乃玲 川口 虎之介
二羽の鳥は、なおも地上ではげしく戦っていました。が、ハヤブサは、人間のすがたをみとめると、急に戦いをやめて、よろめきながら飛び去って、いきました。	
二羽の鳥は、なおも地上ではげしく戦っていました。が、ハヤブサは、人間のすがたをみとめると、急に戦いをやめて、よろめきながら飛び去って、いきました。	
秦 五 玉城 陸 五 中平 暖乃	秦 五 玉城 陸 五 中平 暖乃
森の中は、おどろくほどしづかだ。木もれ日はじつとしましたまま、動かなみとめらと、急に戦いをやめて、よろめきながら飛び去って、いきました。	
森の中は、おどろくほどしづかだ。木もれ日はじつとしましたまま、動かなみとめらと、急に戦いをやめて、よろめきながら飛び去って、いきました。	
多ノ郷 四・八 橋田 茉奈 須崎 四・六 谷 愛莉 内五 白石 英	多ノ郷 四・八 橋田 茉奈 須崎 四・六 谷 愛莉 内五 白石 英
森の中は、おどろくほどしづかだ。木もれ日はじつとしましたまま、動かなみとめらと、急に戦いをやめて、よろめきながら飛び去って、いきました。	
森の中は、おどろくほどしづかだ。木もれ日はじつとしましたまま、動かなみとめらと、急に戦いをやめて、よろめきながら飛び去って、いきました。	
秦 四 川上 紗奈 四 岡村 明乃佳	秦 四 川上 紗奈 四 岡村 明乃佳
公共図書館は、その地域に住んでいる人や、働いている人が利用する施設です。その人たちのためが、そこへ行き、自分が読みたい本を探して、読みたり借りたりします。	
公共図書館は、その地域に住んでいる人や、働いている人が利用する施設です。その人たちのためが、そこへ行き、自分が読みたい本を探して、読みたり借りたりします。	
多ノ郷 六・七 弘瀬 英乃玲 川口 虎之介	多ノ郷 六・七 弘瀬 英乃玲 川口 虎之介

多ノ郷 堅田菜那羽
浦ノ内 上田梨里香

久礼 中平 暖乃

多ノ郷 橋田 茉奈
須崎 橋田 茉奈
谷 愛莉

長岡 一二宮有佳子
岡豊 飯田ひかり
飯田ひかり

硬筆優秀作品

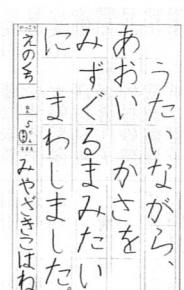
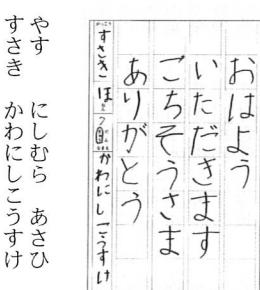
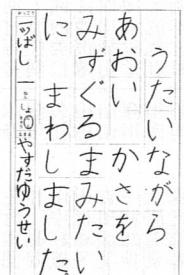
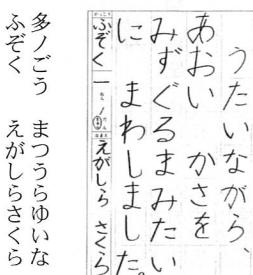
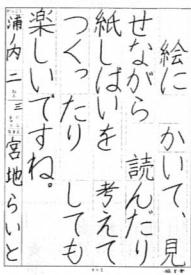
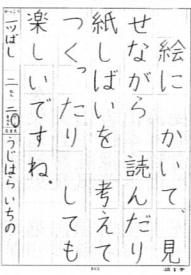
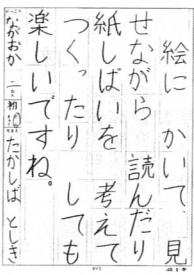
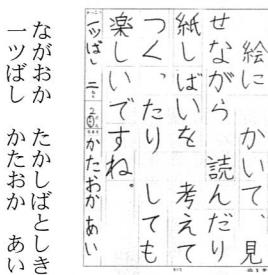
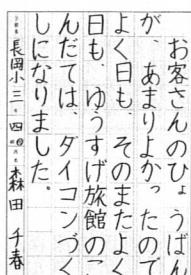
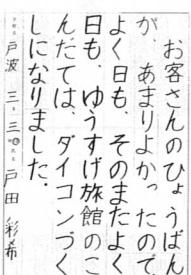
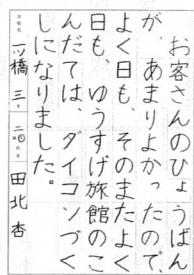
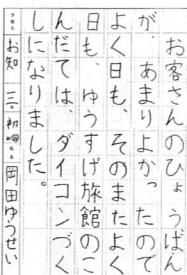
長岡 森田 戸田 千春
彩希

越知 一ツ橋 田北 岡田 ゆうせい 杏

浦ノ内 一ツばし 宮地 らいと
うじはらいの

うらノ内 一ツばし ふじ田 かえで
やすだゆうせい

えのくち うらノうち みやざきこはね
ふじ田 あやは



出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★ 初段	高仁南中中中中須 知淀国公公公公川	審査 旭筆	東藤東須旭南須旭仁 洋澤洋淀筆筆筆筆	雁川 北淀川 大淀川 吉川	須崎 仁 大 藤	岩本 吉永 杉本 藤本	美保子 裕美 美代 裕美
	岡品田横山井上鍋 田原内川崎上知島 由律史美幸増勢千 紀子恵代三水歩	野島 桂山	橋 濱本前渡松藤山 田波部原原年隆年 幸伸由利敏雄志江 子江枝紀惠志花代	柴林小鈴木大井 井村久野輝年隆 幸子江峰花代淳	吉川 山原りえ 岡田吏恵	山藤本草園 中村千晶	山本裕美 中裕里
	越知 ○大野惠美	大野見 ○川崎下元長年 由希	須崎 ○川崎下元長年 見	高知 ○池川千晶	須崎 ○川崎下元長年 見	高知 ○池川千晶	須崎 ○川崎下元長年 見
★ 五級						中久礼 村田啓子	山中英男
★ 隨意	森桑矢奥西萩野 本光原野忠躍仁 空望智忠躍仁 仁春子臣翠子花	准師範	原大市原原桂桂 市大河岡西山山 原原庭岡林中水 原處桂志容邦紅 園艸峰紅舟心峰 春山山峰月華翠	大八深瀬須藤 八木瀬玲晉透 木洋紅澄花堂女 深瀬綠玲花堂女	須藤中惠 木洋紅花堂女	野中惠 瀬玲花堂女	審査 福原 曉雲
★ 六段	山梅北岩和田彰 崎彰和田智哲 和郎花和風和郎 花和風和郎	六段	山崎中高吉城 和橋中吉城 橋青里朱芳龍 橋里朱芳龍園	審査 岡崎 緑水	審査 岡崎 緑水	審査 岡崎 緑水	審査 岡崎 緑水
★ 五段	中森澤英康川潤 森岡助瑞本絢子 英子惠助容子	三段	利谷下大喜代 谷澗川喜代 澗岡林百百合 浪岡松明理美朱 岡浦洋理美奈水	審査 廣末 幽念	審査 利谷下大喜代 澗川喜代 岡林百百合 浪岡松明理美朱 岡浦洋理美奈水	審査 利谷下大喜代 澗川喜代 岡林百百合 浪岡松明理美朱 岡浦洋理美奈水	審査 利谷下大喜代 澗川喜代 岡林百百合 浪岡松明理美朱 岡浦洋理美奈水
★ 四段						井丸田貴志 口道代	小野山司郎 美喜子
★ 五段						井丸田宏子 口道代	小野山司郎 美喜子
★ 初段	吉村前田久裕伸 中伸裕枝利美惠 村久美代枝	初段	吉永大井渡吉永 松島幸美年大井 鈴木輝代美由大 美恵代知由大	橋本波 林岩本 岩本惠美 林岩本 岩本惠美	橋本波 林岩本 岩本惠美 林岩本 岩本惠美	戸田吉高橋志 高橋志高橋園 園江志高橋園 江志高橋園	久保地田村昭 田村順子子初生 田村順子子初生
★ 一級						井上知芝 上知芝 知芝	大平圭子 圭子
★ 五級						井上知芝 上知芝 知芝	大平圭子 圭子

第847回 毛筆成績

○印は昇級

中学部

北陵 萩 那羽	★特待生	二年	越知 ○品原里皇	須崎 毛利恋子	朝ヶ丘 吉野 介良	松本 中田花穂 小松薰佳	岡豊 島村莉奈	審査 岡林 邦心	★八段
三年									
甲浦 高知 江ノ口	須崎 毛利	仁淀 山本心春	土佐塾 味元美穏	朝ヶ丘 吉野 介良	松本 中田花穂 小松薰佳	岡豊 島村莉奈	審査 岡林 邦心	★九段	
毛筆六年									
大黒 辻岡 真季 歩也	須崎 児玉 葵	岡豊 岡上桜良	須崎 夜須 多ノ郷 堅田 菜那羽 川崎萌珂	多ノ郷 夜須 多ノ郷 堅田 國光明 瑞乃 江西柚乃 河西柚乃 鍋島祐里花	須崎 夜須 新莊 潮見台 小松諭実	秦 玉城 陸	審査 武内 美仁	★八段	
毛筆五年									
甲浦 高知 江ノ口	須崎 児玉 葵	岡豊 岡上桜良	須崎 夜須 多ノ郷 堅田 菜那羽 川崎萌珂	多ノ郷 夜須 多ノ郷 堅田 國光明 瑞乃 江西柚乃 河西柚乃 鍋島祐里花	須崎 夜須 新莊 潮見台 小松諭実	秦 玉城 陸	審査 武内 美仁	★七段	
毛筆四年									
又川 利斗 朝比奈 美栄 奈美 利斗 青湯 梅原 原瀬 太陽 那海 乃 渡邊紗己 西村袖季	須崎 越知 ○堅田 心結 ○若枝 那瑞 白石 葵	南 ○松坂任真	須崎 夜須 多ノ郷 堅田 菜那羽 川崎萌珂	須崎 夜須 多ノ郷 堅田 國光明 瑞乃 江西柚乃 河西柚乃 鍋島祐里花	須崎 夜須 新莊 潮見台 小松諭実	秦 玉城 陸	審査 武内 美仁	★六段	
毛筆三年									
江ノ口 久重 多ノ郷 下元那 原瀬留 也	須崎 児玉 葵	岡豊 岡上桜良	須崎 夜須 多ノ郷 堅田 國光明 瑞乃 江西柚乃 河西柚乃 鍋島祐里花	須崎 夜須 新莊 潮見台 小松諭実	須崎 夜須 新莊 潮見台 小松諭実	秦 玉城 陸	審査 武内 美仁	★五段	
毛筆二年									
甲浦 高知 江ノ口	須崎 児玉 葵	岡豊 岡上桜良	須崎 夜須 多ノ郷 堅田 國光明 瑞乃 江西柚乃 河西柚乃 鍋島祐里花	須崎 夜須 新莊 潮見台 小松諭実	須崎 夜須 新莊 潮見台 小松諭実	秦 玉城 陸	審査 武内 美仁	★四段	
毛筆一年									
甲浦 高知 江ノ口	須崎 児玉 葵	岡豊 岡上桜良	須崎 夜須 多ノ郷 堅田 國光明 瑞乃 江西柚乃 河西柚乃 鍋島祐里花	須崎 夜須 新莊 潮見台 小松諭実	須崎 夜須 新莊 潮見台 小松諭実	秦 玉城 陸	審査 武内 美仁	★三段	

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

岡豊	池川	★一級	甲浦	★初段	長岡	★三段	岡豊	★五段	南	★六段	毛筆三年	審査	深瀬	緑堂	★二級	長岡	公文琉心	浦ノ内	宮地輝翔		
ふじ原乙羽	西田紗菜	ふじ原乙羽	川田せいば	上古田	森田千春	飯田ひかり	飯田ひかり	奥崎せいま	奥崎せいま	★六段	審査	深瀬	緑堂	★三級	長岡	永尾庵	浦ノ内○藤田ゆあ	長岡○宮脇あらた	須南○前田くおん		
新莊	鍋島そう	★三段	多ノ郷	★五段	江ノ口	★九級	江ノ口	○つるいそうた	○つるいそうた	★三級	★二級	長岡	公文琉心	浦ノ内○藤田ゆあ	★九級	長岡	高芝仁貴	浦ノ内○藤田ゆあ	長岡○宮脇あらた	須南○前田くおん	
			森光陽菜	西山	江ノ口○早川	江ノ口○早川	戸波	○宮崎あいり	○宮崎あいり	★八級	★二級	田村晴喜	田村晴喜	長岡	高芝仁貴	浦ノ内○藤田ゆあ	押岡風佳	浦ノ内○藤田ゆあ	長岡○宮脇あらた	須南○前田くおん	
			極山	須崎	多ノ郷	十級	希	○塩見維那	○塩見維那	稻生	★一級	中澤せいあ	中澤せいあ	須崎	毛利しゅう門	稻生	大城リサ	大城リサ	須崎	毛利しゅう門	
				長岡	長岡	長岡	長岡	藤沢	○渡部一翔	藤沢	★一級	上分	○うめばらももか	上分	○うめばらももか	大原	桂園	桂園	大原	桂園	
				小笠原ひなこ	須崎	多ノ郷○矢野真麻	多ノ郷○矢野真麻	一ツ橋	○氏原一乃	一ツ橋	★一級	○こまつのぞみ	○こまつのぞみ	一ツ橋	安田悠成	大原	桂園	桂園	大原	桂園	
				野島ひまり	須崎	上分	上分	須崎	○児玉なの	須崎	★四級	○島田いつき	○島田いつき	須崎	○児玉なの	須崎	桂園	桂園	桂園	桂園	
				安井ふき	須崎	○弘田みゆ	○弘田みゆ	上分	○弘田みゆ	上分	★五級	うらど	うらど	須崎	○児玉なの	須崎	桂園	桂園	桂園	桂園	
					須崎	須崎	須崎	須崎	須崎	須崎	★六級	須崎	須崎	須崎	須崎	須崎	須崎	須崎	須崎	須崎	
						佐古	佐古	佐古	佐古	佐古	★七級	○川西こうすけ	○川西こうすけ	佐古	○川西こうすけ	佐古	桂園	桂園	桂園	桂園	桂園
						田村けんご	田村けんご	田村けんご	田村けんご	田村けんご	★九級			田村けんご	田村けんご						
池川	○つるいかづき	★八級																			

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店

(株) 

高知市南宝永町14-18
TEL (代)(882) 1394番
夜間・TEL (882) 1392番

第640回 硬筆成績

○印は昇級

硬筆六年

審査 森本 寿山

★特待生

久重 甲浦 江ノ内 小笠原鳳
川田音緒 北村直亮 森田歩

七段

浦ノ内 上田梨里香 森光遙翔

六段

浦ノ内 岩豊桑 岩上桜良

五段

前田理功 大黒真歩

四段

上分 岩島小夏 橋田夕苺

三段

稻生 川口虎之介 多ノ郷弘瀬英乃玲

二段

須崎 須崎 須崎 多ノ郷野島小夏

一段

須崎 須崎 須崎

多ノ郷堅田菜那羽
岡村真哉

八段

高知 朝倉 浜玉 葵花 彩詠
須崎 南口 日向 岸内 納理奈

硬筆五年

審査 江西 澄翠

★特待生

秦新莊 玉城陸

九段

浦ノ内 清新 漢田なみみ

八段

久礼 一ツ橋川崎陽菜穂

七段

浦ノ内 夜須浦ノ内 白石

六段

上分 夜須浦ノ内 美島望花

五段

前田樹里 岩島小夏

四段

佐古 一ツ橋 徳平宗一郎

三段

浦ノ内 佐古

多ノ郷堀河慎吾

多ノ郷堀河慎吾

六段

越知 一ツ橋湯浅桧那乃

須崎 奥西果穂又川利斗

多ノ郷江ノ内

五段

浦ノ内 馬路馬路

四段

浦ノ内 越知野瀬智妃路

三段

浦ノ内 南久重

二段

浦ノ内 馬路馬路

一段

前田樹里 岩島小夏

初段

浦ノ内 佐古

須崎 須崎 須崎

須崎 須崎 須崎

三級

多ノ郷○橋田響

★七級 ○松坂任真

南

新規

多ノ郷野日比輝

七級編入

浦ノ内 越知

四段

浦ノ内 馬路馬路

三段

浦ノ内 岩本拓真

二段

浦ノ内 馬路馬路

一段

浦ノ内 長岡馬路

六段

浦ノ内 一ツ橋蓮池須崎

長岡 越知 越知

長岡 越知 越知

五段

久礼弘田笑梨

一ツ橋竹内花音

多ノ郷吾桑

四段

浦ノ内 秦一ツ橋岸之上和奏

三級

浦ノ内 久礼松本さあや

二級

浦ノ内 久礼立石大翔

一級

浦ノ内 馬路志磨村望

十級

浦ノ内 長岡波介

九段

浦ノ内 片岡笑瑠

初段

浦ノ内 越知

一級

久礼市川笑梨

一ツ橋竹内花音

多ノ郷吾桑

中井小鈴

浦ノ内 久礼弘田笑梨

八級

浦ノ内 越知○吉村陽和

七級

浦ノ内 上分○くば田愛生

十級

浦ノ内 吾桑和田陽真莉

九段

浦ノ内 多ノ郷○今橋薔

八級

浦ノ内 越知中越悠守

七級

浦ノ内 一ツ橋森田明日香



矢野忠臣氏

この度は、準師範に認定していただきありがとうございました。
この八年間、集合教室の日はもとより昼夜を問わず時間を割いて熱心にご指導して下さいました。
岡本志峰先生には、大変感謝を致しております。また、誌上で選評をいただきました諸先生方にお礼を申し上げます。これからは、本会の段位に恥ずことのないように努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

尚書并州刺史祖具
中堅將軍新平



(新特待生紹介)

のり代
2年
11月
規定

地名

氏名

段

級

のり代
2年
11月
隨意

臨は出典名

氏名

段級



上分小学校 六年
小松慎吾

このたびは特待生に選んでいただきありがとうございます。ここまで続けてこれたのは石川先生がご指導してくださいました。おかけです。これからもがんばります。石川先生よろしくお願ひします。

この度は特待生に選んで頂いてありがとうございます。私は、保育園のころから硬筆を習い始めました。特待生になることを目標にがんばってきましたのでとてもうれしく思います。これからも、字を正しく美しく、書くことを心がけていきたいと思います。



多ノ郷小学校 六年
川崎萌珂

このたびは特待生に選んでいただきありがとうございます。これまで続けてこれたのは石川先生がご指導してくださいました。おかけです。これからもがんばります。石川先生よろしくお願ひします。



多ノ郷小学校 六年
橋田夕苺

この度は、特待生に選んで頂きありがとうございます。特待生になる事が私の目標でした。ここまで、指導して下さった野中先生には本当に感謝しています。これからも、今以上にきれいな字を書き、がんばります。毛筆も一生懸命にがんばっていきたいです。



須崎小学校 六年
野島小夏

硬筆の部

(新特待生紹介)



浦ノ内小学校 六年

宮本 莉瑚



新莊小学校 五年

鍋島 祐里花

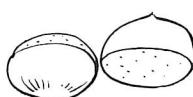
今回、特待生になり、とてもうれしく思います。私は一年の時からこうひつを始めました。先輩い達が特待生になるのを見て、あこがれていたのでなれてうれしいです。卒業までこれからもがんばります。



秦小学校 五年

玉城 陸

この度は、特待生に選んでいただき、ありがとうございます。ぼくは、年長の頃から硬筆を習い始めました。気に入らなかつたら何度も書き直したし、一文字一文字を一生懸命書いて頑張ってきたので、特待生になれたことをとても嬉しく思っています。これからも丁ねいな字を心がけて書きたいと思います。



この度は、特待生に選んでいただきありがとうございます。これからも、きれいな字が書けるように努力を続けていこうと思います。次は、毛筆の特待生を目指してがんばります。

のり代

2年
11月
毛筆

会報「杜」題字一覧

①

木き、

②

杜

③

木土

④

木土

⑤

杜

⑥

杜

⑦

杜

⑧

杜

⑨

木

⑩

珠

⑪

木土

⑫

杜

⑬

木土

⑭

杜

⑮

杜

- ①安藤雀栖(創刊号～4号)
 ②中平松鶴(5号～9号)
 ③福原云外(10号～13号)
 ④沢田明子(14号～20号)
 ⑤川内悠渓(21号～27号)

- ⑥濱田尚川(28号～31号)
 ⑦町田碧峰(32号～35号)
 ⑧田中白歩(36号～43号)
 ⑨加藤和香(44号～50号)
 ⑩沢田叩石(51号～57号)

- ⑪森下照堂(58号～62号)
 ⑫竹森桂翠(63号～68号)
 ⑬田中白耀(69号～84号)
 ⑭深田小芹(85号～97号)
 ⑮出間桂堂(98号～100号)

〈お知らせ〉

◎第42回 畫心会書展

会期 11月20日(金)～11月22日(日)

午前9時～午後5時

22日は午後4時まで

会場 須崎市立市民文化会館

◎中土佐町展

会期 10月23日(金)～10月25日(日)

9時～17時

会場 中土佐町民交流会館

多目的ホール

◎高南台地総合美術展覧会

会期 11月6日(金)～11月12日(木)

午前8時30分～午後5時

(最終日は午後4時まで)

会場 四万十町農村環境改善センター



連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三三一一

隅田亘心

振替口座番号

01690-3-31925

電話 (0八八九) 三五一〇九七一一番

月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話 (0八八) 八六五一八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-6410 安芸郡田野町一四五六一九

廣末幽念

電話 (0八八七) 三八一五二〇八番

編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛治町六一八

江西澄翠

電話 (0八八九) 四二一三〇六七番

送本についての連絡先
(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (0八八九) 四七一〇七二二番

あとがき

○まだまだ納まらない新型コロナウイルス。

いつまで続くのでしょうか。これが今の全世界の現実か、信じられないですね。

○秋の昇段試験は、台風の為、九月十日に延期、実施となつた。学童部は今までの中で受験者数が一番少ないよう感じた。これもコロナウイルスの影響があつたんじゃないでしょうか。

二部4名(下級会員不足の為)

一部の条幅は34名、昇段率65%と、まずまずの受験者であつた。

三体の内容については、古典臨書(楷書)が一番良かつたのでは……。あと楷書、行草体との順であつた。

○次に県展ですが……

四国では県展実施は高知県のみになりました。

「高知家頑張ろう!!」

龍跳会員の皆様、入選・入賞を果たしましょう。

〔祈〕

九月二十七日

— 晴雲 —

月例 作品送り先	保育	年	年	年	年	小学六年	年	年	中学三年	半紙隨意	半紙規定	一般条幅	部別	月例競書課題
													締切日	締切日
〒783-0081 南国市片山四九〇 西山極山宛	ふ え ゆ き	はやし り だんろ 雪	山 文化の日 月光の曲 世界平和	文化の日 月光の曲 世界平和	小学六年 五年 四年 三年 二年 一年	天清月澄 紅葉 研究発表 四国山地	全山 紅葉 玉雪開花	任 意 任 意	國破山河在 城春草木深	任 意 任 意	十一月二十日 締切 十二月二十日 締切	十一月二十日 締切		

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は料金不要)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

$$\begin{aligned} \text{Ⓐ} & 12冊 \quad \text{Ⓐ} + \text{Ⓐ} = 290\text{円} \times \text{月数} \\ \text{Ⓑ} & 17冊 \quad \text{Ⓑ} + \text{Ⓑ} = 360\text{円} \times " \\ \text{Ⓒ} & 30冊 \quad \text{Ⓒ} \times 3 = 630\text{円} \times " \end{aligned}$$

◎会費と龍跳誌料金は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ
 Ⓛ 〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
 Ⓜ 振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
 (お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(○冊)より○月号まで○ヶ月分
誌代 ○円 / 料金 ○円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
須崎市東古市町二一六 電話(六八六)四二一〇二四四	(有)笛岡印刷所 電話(六八六)三八一五二〇八	安芸郡田野町一四五六一九 電話(六八六)三八一五二〇八	中平幽念(本部) 江野島桂山 西澄翠 峰
	龍跳書道会		